

○福祉委員視察研修会：『千葉県西部防災センター』ほかを視察しました。



風早北部地区社協の福祉委員部会では、松戸警察署に隣接した「①：千葉県西部防災センター」へ視察見学を実施しました。

当日は、防災センターの壁面にある「東日本大地震」時の、千葉県内にあった大津波の高さに驚かされました。その後、館内での体験コーナーを学びながら、貴重な時間を過ごしました。

その後は、徳川昭武公の「②：戸定歴史公園」の「戸定邸」を訪れ、邸宅内の芝生公園から江戸川を望んだ後、江戸川対岸の「③：葛飾柴又」の「柴又帝釈天」を参拝し、参道内にある虎屋内で「おでんと茶飯」の昼食休憩後しばし談笑した後、「④寅さん記念館」とミュージアムを見学し、柴又帝釈天の境内を散策し、柴又名物の草団子やくず餅と煎餅などを味わいました。

この日の陽気は、4月から5月以降の暖かさにも恵まれて、バスの車中でも、午睡の一時の中を帰路につきました。(廣岡 清 副会長兼福祉委員部会長)



柴又帝釈天「帝釈堂」

— 編集後記 —

今年的一年間は、あっという間に3月に入り、いよいよ収支決算作業の時期を迎えました。この一年の幕開けは、新型コロナ禍のただ中にありながら、ようやく「各種サロン」も再開する運びとなりました。

また、この年度末から4月に向けては、新しい地区社協の「事業報告」と「収支決算報告」作業を行い、引き続き「新しい『風早北部地区社会福祉協議会』」の事業をとりまとめてまいります。

(会長：小林充 副会長：板井敏子・同副会長：廣岡清・同副会長：菅田修)